

# ながさき歴史年表

かんけい ふか ことば  
長崎と関係が深い国の言葉だよ、どこの国の言葉かわかるかな?

言葉の意味は「ながさき歴史年表」だよ、ヒントは国旗! 答えは下にあるよ。

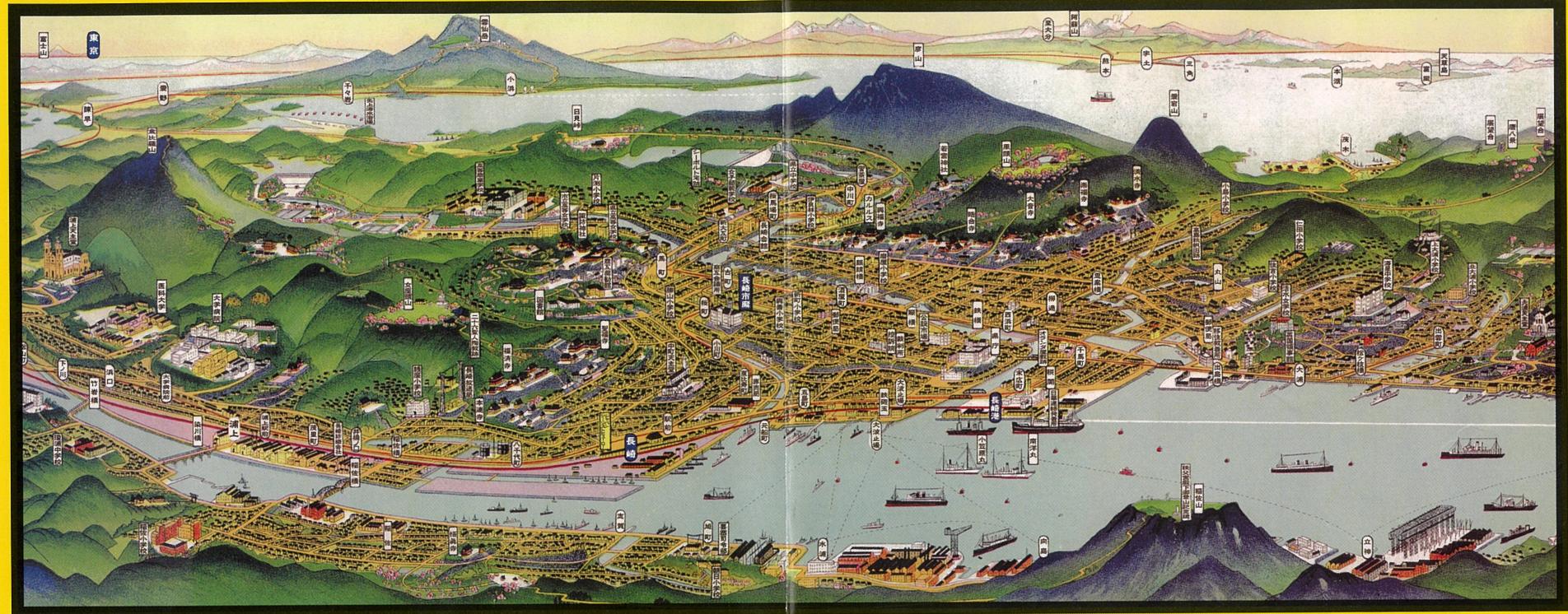
Tableau chronologique de l'histoire de Nagasaki

長崎歴史年代表

Chronologische lijst van de geschiedenis van Nagasaki

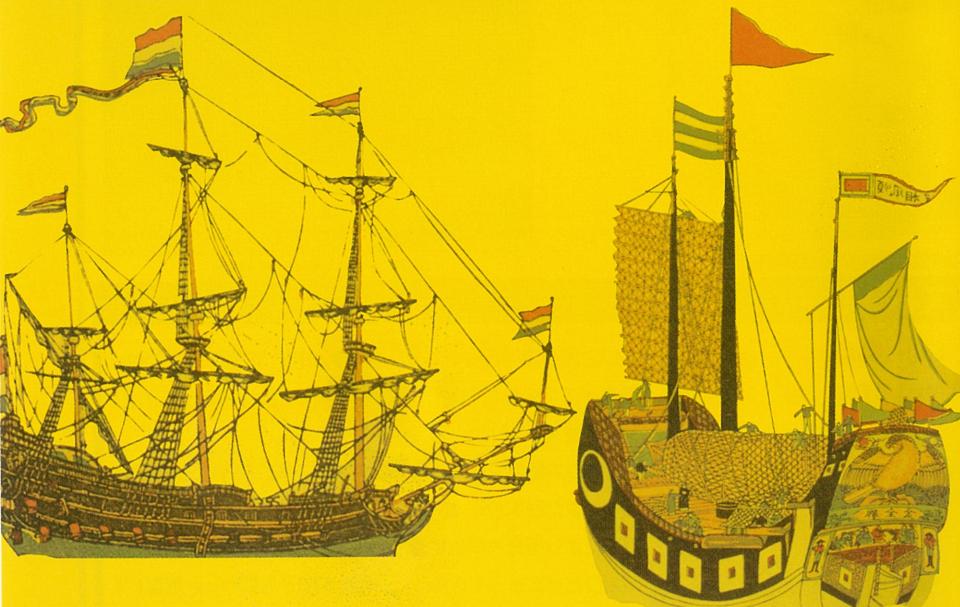
Chronological table of Nagasaki history

Tabela cronológica da história de Nagasaki



1933(昭和8)年の長崎の港

この年表を手にしたみなさんへ



長崎歴史探索マップ

長崎の歴史は海外貿易の港として開かれたことから始まります。この年表は、その頃からの長崎独特の歴史や文化・風習を中心に制作しています。みなさんが住んでいるこの長崎のどんな場所でどんなことがあったのか、どんな人が暮らしていたのかを知ることができます。この年表と一緒に歩いてみましょう、きっともっとおもしろいことがわかるにちがいありません。

【資料提供元一覧】 国立国会図書館／長崎市永井隆記念館／長崎市役所／長崎大学／長崎歴史文化博物館／長崎文献社

答え: 上からフランス、中国、オランダ、アメリカ、ポルトガル ~いくつわかったかな?

ながさき歴史年表 2012年5月22日発行

編集・企画 長崎経済同友会  
教育問題委員会

編集・制作 長崎文献社

編集・発行 長崎文献社  
〒852-0057 長崎市大黒町3-1 長崎交通産業ビル5階  
TEL 095(823)5247 FAX 095(823)5252  
URL://www.e-bunken.com

無断転載、コピーを禁じます。

●定価300円+税

世界に唯一開かれた港、長崎・出島

## 開港と南蛮文化

## 長崎が開港するまで

青い文字は長崎の外で起つた出来事

## 出島が果たした役割

江戸幕府はキリスト教を禁止するために長崎の町人たちに出島を造らせ、ポルトガル人を住まわせました。その後、幕府はポルトガル人を追放して、空き家になった出島に平戸からオランダ商館を移し、オランダ人が出島の住民になりました。



蘭館絵巻 (らんかんえまき)



## 唐人屋敷 (とうじんやしき)



寛文長崎図屏風(かんぶんながさきずびょうぶ)～大火事の後、復興(ふっこう)した長崎の町



出島図(でじます)～江戸時代の長崎版画(ながさきはんが)

## 唐寺が建てられたわけ

長崎には中国の船がたくさんやってきました。そして、長崎の町に中国人びとがたくさん暮らしていました。



興福寺(こうふくじ)



南蛮屏風図(な)

## 長崎開港ストーリー

かいこう ひらど よこせうら ふくだ くちのつ みなと てんてん  
長崎が開港するまでポルトガル船は平戸、横瀬浦、福田、口之津の港を転々としました。ポルトガル船はより安全な  
港を求めて長崎を見つけたのです。領主、大村純忠は長崎をイエズス会に寄進したため、ポルトガル人はよろこんで



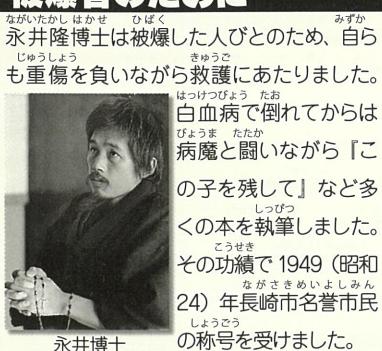
南窓屏風圖(なんばんびょうぶず)

## 近代都市へと発展する長崎

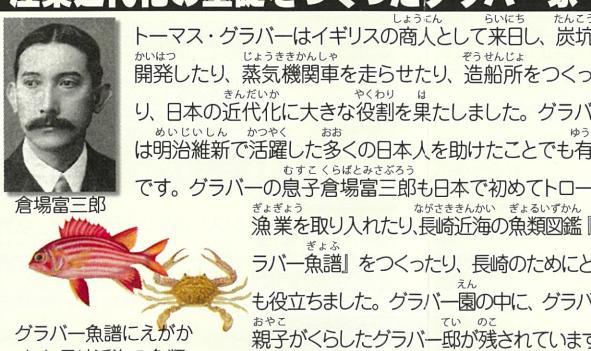
# 第二の開港、居留地時代

| 昭和時代   |  | 大正時代   |  | 明治時代   |   |
|--|--|--|--|--|---|
| 1945   | 1941   | 1934   | 1926   | 1914   | 1905  |
| 1941   | 1934   | 1923   | 1920   | 1915   | 1914  |
| 1945   | 1941   | 1934   | 1926   | 1914   | 1905  |
| 雲仙が日本で最初の国立公園に指定される「昭和9年」<br>原爆投下前の長崎県庁<br> | 第一次世界大戦が起こる「大正18年」<br>浦上天主堂がつくられる「大正3年」<br>長崎市に路面電車が走り始める（病院下）（現在の長崎大学医学部正門付近）<br>国際連盟ができる「大正9年」<br>長崎—上海間に長崎丸・上海丸が通い始める「大正12年」<br>ひみトンネルがつくられる（国の有形文化財）「大正15年」<br>広島、長崎に原子弹が落とされる「昭和20年」<br> | 大正時代<br>1914<br>1920<br>1923<br>1926<br>1934<br>1941<br>1945 | 明治時代<br>1905<br>1904<br>1902<br>1901<br>1900<br>1899<br>1897<br>1894<br>1893<br>1891<br>1890<br>1889<br>1884<br>1883<br>1880<br>1873<br>1870<br>1868<br>1867<br>1866<br>1865<br>1862<br>1861<br>1859<br>1858<br>1857<br>1855<br>1854 | 明治時代<br>1890<br>1891<br>1892<br>1893<br>1894<br>1895<br>1896<br>1897<br>1898<br>1899<br>1900<br>1901<br>1902<br>1903<br>1904<br>1905<br>1906<br>1907<br>1908<br>1909<br>1910<br>1911<br>1912<br>1913<br>1914<br>1915<br>1916<br>1917<br>1918<br>1919<br>1920<br>1921<br>1922<br>1923<br>1924<br>1925<br>1926<br>1927<br>1928<br>1929<br>1930<br>1931<br>1932<br>1933<br>1934<br>1935<br>1936<br>1937<br>1938<br>1939<br>1940<br>1941<br>1942<br>1943<br>1944<br>1945 | ロシアの使節チャーチンが長崎にくる<br>大浦お慶が茶の輸出を始める<br>長崎の他に下田・函館が開港される「嘉永7年」<br>日米和親条約が結ぶ「鎖国」が終わる（開国）<br>海軍伝習所ができる、勝海舟が学ぶ<br>医学伝習所ができる「安政4年」<br>長崎溶鉄所の建設が始まる（三菱重工業株式会社長崎造船所の始まり）<br>英國の商人、トーマス・グラバーが長崎に来る「安政6年」<br>オランダ人の医者ポンペが日本で初めての西洋式の病院小島養生所を開く<br>大浦海岸を埋め立て、外国人居留地をつくる「文久3年」<br>上野彦馬が日本で初めて写真館を新大工町に開く「文久2年」<br>グラバー邸が建てられる「文久3年」<br>坂本龍馬が海運貿易をめざし龜山社中をつくる<br>大政奉還、江戸幕府が終わる「慶応3年」<br>大浦天主堂が建てられる「元治2年」<br>グラバーが日本で初めて蒸気機関車を走らせる「慶応元年」<br>さかわらりょうまが海運貿易をめざし龜山社中をつくる<br>坂本龍馬が日本で初めて鉛活字を使つた印刷を始める「明治2年」<br>木本昌造が日本で初めて鉛活字を使つた印刷を始める「明治3年」<br>長崎府が長崎県と改められる「明治2年」<br>小菅に西洋式の船の修理場ができる（国史跡そろはんドック）「明治元年」<br>長崎ではじめての小学校ができる（現在の桜町小学校の場所）「明治6年」<br>三菱社が長崎造船局（旧長崎溶鉄所）の工場を引き継ぎ長崎造船所と改める<br>出島の周囲が埋め立てられ、市街と陸続きになる「明治23年」<br>長崎市内に電気が通じる「明治26年」<br>本河内水源地がつくられ、市内に給水が始まる「日本で3番目」<br>長崎市内に電気が通じる「明治26年」<br>市制が始まり長崎が市になる「明治22年」<br>長崎に鉄道が開通する（長崎（現在の浦上駅）→長与間）「明治35年」<br>ガスが初めて使われる「明治35年」<br>九州で最初の電話が開通する「明治32年」<br>ガスが初めて使われる「明治35年」<br>長崎港を埋め立てて大波止をつくる「明治37年」<br>日露戦争が始まる「明治35年」<br>長崎駅まで鉄道が延長される「明治38年」<br>出島岸壁（でじまがんばき）の長崎丸・上海丸<br>明治18年頃の三菱造船所飽浦機械工場<br>そろはんドック<br>坂本龍馬（上野彦馬撮影）<br>上野彦馬<br>トーマス・グラバー<br>領事館（りょうじかん）がならぶ大浦海岸（おおうらかいがん）通り<br>長崎での勝海舟<br>大浦お慶 |

## 被爆者のために



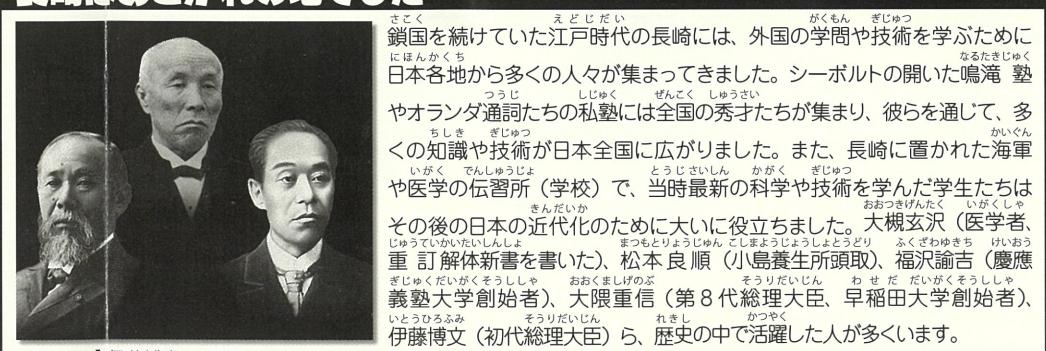
産業近代化の基礎をつくったグラバー家



## 外国人との交流～長崎内外但楽部



**長崎はあこがれの地でした**



■ 青い文字は長崎の外で起こった出来事

## 自分で調べてみよう!

- ① 長崎市立図書館  
長崎市 興善町1-1  
TEL: 095-829-4946  
[HP] <http://lib.city.nagasaki.nagasaki.jp>
- ② 長崎県立図書館  
長崎市 立山1-1-51  
TEL: 095-826-5257  
[HP] <http://www.lib.pref.nagasaki.jp>
- ③ 長崎歴史文化博物館  
長崎市 立山1丁目1番1号  
TEL: 095-818-8366  
[HP] <http://www.nmhc.jp>
- ④ 長崎市歴史民俗資料館  
長崎市 平野町7番8号(長崎市平和会館内)  
TEL・FAX: 095-847-9245  
[HP] <http://www1.city.nagasaki.nagasaki.jp/siryoukan>
- ⑤ 出島と蘭商館跡・出島史料館  
長崎市 出島町9-15 出島  
TEL: 095-821-7200  
[HP] <http://www1.ttcn.ne.jp/chikyu-kotabi/dejima.htm>
- ⑥ グラバー園  
長崎市 南山手町8番1号  
TEL: 095-822-8223  
[HP] <http://www.glover-garden.jp/geinokan.html>
- ⑦ 日本二十六聖人記念館  
長崎市 西坂町7-8  
TEL: 095-822-6000  
[HP] <http://www1.bbiq.jp/martyrs/Japanese.html>
- ⑧ 中国歴代博物館・孔子廟  
長崎市 大浦町10-36  
TEL: 095-824-4022  
[HP] <http://www4.cncm.ne.jp/~rekidai-museum/>
- ⑨ 三菱重工業(株)長崎造船所史料館  
長崎市 飽の浦町1-1  
TEL: 095-828-4134 (事前に電話申し込み)  
[HP] <https://www.mhi.co.jp/nsmw/introduction/history/archive/index.html>
- ⑩ シーポルト記念館  
長崎市 嘴瀬町2-7-40  
TEL: 095-823-0707  
[HP] <http://www1.city.nagasaki.nagasaki.jp/siebold/html>
- ⑪ 長崎県美術館  
長崎市 出島町2番1号  
TEL: 095-833-2110  
[HP] <http://www.nagasaki-museum.jp>
- ⑫ 長崎市科学館  
長崎市 油木町7番2号  
TEL: 095-842-0505  
[HP] [http://www.nagasaki-city.ed.jp/starship/\\*探索マップの中にある●を探そう!](http://www.nagasaki-city.ed.jp/starship/*探索マップの中にある●を探そう!)  
場所がわかるよ!

## 現代～私たちの時代

### 平成（現代）

| 2008                                   | 2007                                     | 2006                                     | 2005  | 2002                      | 1997                                | 1994                            | 1991                      | 1990   | 1989                         |
|--|--|--|---|---------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|---------------------------|--|------------------------------|
| 長崎さるく博'06が開かれる<br>[平成18年]              | 長崎の教会群とキリスト教関連遺産が世界遺産暫定リストに入る<br>[平成19年] | 長崎市立図書館が開館する<br>[平成20年]                  | 下村脩博士(長崎大学薬学部卒業)がノーベル化学賞を受賞する<br>ローマ法王主催の列福式が日本で初めて長崎で開催される | 長崎市科学館ができる<br>女神大橋が開通する   | 日本と大韓民国が共同でサッカーワールドカップ開催<br>[平成14年] | 長崎県美術館と長崎歴史文化博物館ができる<br>[平成17年] | ランタンフェスティバルが始まる<br>[平成6年] | 新長崎漁港が二重に開港する<br>雲仙普賢岳が198年ぶりに噴火する<br>[平成2年] | 長崎市民平和憲章が定められる<br>[昭和元年]     |
| 端島(軍艦島)炭鉱など4カ所が世界遺産暫定リストに入る<br>[平成19年] | 長崎市立図書館が開館する<br>[平成20年]                  | 長崎の教会群とキリスト教関連遺産が世界遺産暫定リストに入る<br>[平成19年] | 長崎さるく博'06が開かれる<br>[平成18年]                                   | 長崎さるく博'06が開かれる<br>[平成18年] | 長崎市立図書館が開館する<br>[平成20年]             | 長崎市立図書館が開館する<br>[平成20年]         | ランタンフェスティバル<br>[平成2年]     | 長崎大水害が起る(死者29名)<br>[昭和57年]                   | 長崎バイパスが開通する<br>[昭和42年]       |
| 長崎市立図書館が開館する<br>[平成20年]                | 長崎市立図書館が開館する<br>[平成20年]                  | 長崎市立図書館が開館する<br>[平成20年]                  | 女神大橋が開通する   | 長崎市立図書館が開館する<br>[平成20年]   | 日本と大韓民国が共同でサッカーワールドカップ開催<br>[平成14年] | 長崎県美術館と長崎歴史文化博物館ができる<br>[平成17年] | ランタンフェスティバル<br>[平成6年]     | 長崎大水害が起る(死者29名)<br>[昭和57年]                   | 長崎市が「国際文化都市」を宣言する<br>[昭和24年] |
| 長崎市立図書館が開館する<br>[平成20年]                | 長崎市立図書館が開館する<br>[平成20年]                  | 長崎市立図書館が開館する<br>[平成20年]                  | 女神大橋が開通する   | 長崎市立図書館が開館する<br>[平成20年]   | 日本と大韓民国が共同でサッカーワールドカップ開催<br>[平成14年] | 長崎県美術館と長崎歴史文化博物館ができる<br>[平成17年] | ランタンフェスティバル<br>[平成6年]     | 長崎大水害が起る(死者29名)<br>[昭和57年]                   | 長崎市が「国際文化都市」を宣言する<br>[昭和24年] |

### 平和都市、長崎へ

### 昭和時代

| 1949                         | 1955                  | 1964                        | 1970                                 | 1974                     | 1978                       | 1981                         | 1982                   | 1985                         |
|------------------------------|-----------------------|-----------------------------|--------------------------------------|--------------------------|----------------------------|------------------------------|------------------------|------------------------------|
| 長崎市が「国際文化都市」を宣言する<br>[昭和24年] | 東京オリンピック開催<br>[昭和39年] | 長崎開港四百年記念事業が行われる<br>[昭和45年] | 明治初期にできた端島炭坑(通称・軍艦島)が閉山する<br>[昭和49年] | ローマ法王が長崎を訪問する<br>[昭和56年] | 長崎大水害が起る(死者29名)<br>[昭和57年] | 長崎市が「国際文化都市」を宣言する<br>[昭和42年] | 長崎バイパスが開通する<br>[昭和42年] | 長崎市が「国際文化都市」を宣言する<br>[昭和24年] |
| 長崎市が「国際文化都市」を宣言する<br>[昭和24年] | 東京オリンピック開催<br>[昭和39年] | 長崎開港四百年記念事業が行われる<br>[昭和45年] | 明治初期にできた端島炭坑(通称・軍艦島)が閉山する<br>[昭和49年] | ローマ法王が長崎を訪問する<br>[昭和56年] | 長崎大水害が起る(死者29名)<br>[昭和57年] | 長崎市が「国際文化都市」を宣言する<br>[昭和42年] | 長崎バイパスが開通する<br>[昭和42年] | 長崎市が「国際文化都市」を宣言する<br>[昭和24年] |
| 長崎市が「国際文化都市」を宣言する<br>[昭和24年] | 東京オリンピック開催<br>[昭和39年] | 長崎開港四百年記念事業が行われる<br>[昭和45年] | 明治初期にできた端島炭坑(通称・軍艦島)が閉山する<br>[昭和49年] | ローマ法王が長崎を訪問する<br>[昭和56年] | 長崎大水害が起る(死者29名)<br>[昭和57年] | 長崎市が「国際文化都市」を宣言する<br>[昭和42年] | 長崎バイパスが開通する<br>[昭和42年] | 長崎市が「国際文化都市」を宣言する<br>[昭和24年] |
| 長崎市が「国際文化都市」を宣言する<br>[昭和24年] | 東京オリンピック開催<br>[昭和39年] | 長崎開港四百年記念事業が行われる<br>[昭和45年] | 明治初期にできた端島炭坑(通称・軍艦島)が閉山する<br>[昭和49年] | ローマ法王が長崎を訪問する<br>[昭和56年] | 長崎大水害が起る(死者29名)<br>[昭和57年] | 長崎市が「国際文化都市」を宣言する<br>[昭和42年] | 長崎バイパスが開通する<br>[昭和42年] | 長崎市が「国際文化都市」を宣言する<br>[昭和24年] |



歴史文化博物館



平和祈念像



女神大橋



長崎ランタンフェスティバル



長崎大水害



端島(軍艦島)



長崎の国宝と世界遺産候補の文化財

長崎には3つの国宝があります。  
そのふくじ(だいちばうもん)だいとうぼううどんおおうら  
崇福寺の第一峰門と大雄宝殿、大浦  
天主堂です。現在、九州で国宝の数  
は長崎が一番多いです。  
世界遺産暫定リストに入っているものは長崎の教会群とキリスト教関連  
遺産、端島炭坑(軍艦島)旧グラバー住宅、北浦井戸跡(高島炭坑)、  
小菅修船場跡(そろばんドック)です。わたしたちはこの  
貴重な文化財を大切にし、後世に伝えなくてはいけません。  
【世界遺産について】UNESCO世界遺産センターHP  
<http://www.unesco.jp/contents/isan>

長崎と世界の姉妹都市・友好都市

長崎市は歴史的な交流や関わりをもつて6つ  
の都市と姉妹都市・友好都市の提携を行っています。  
セントポール市(アメリカ)、サンツス市(ブラジ  
ル)、ボルト市(ボルトガル)、ミドルブルフ市(オ  
ランダ)、福州市(中国)、ウォスロール村(フラン  
ス)の6つの都市です。これらの都市とは、記念式典やパネル展など様々な交流  
が行われており、民間の交流団体も「市民訪問団の派遣」、「姉妹都市交流チエク  
ラブ交流戦」など交流を深めています。【姉妹都市・友好都市の紹介】長崎市HP  
<http://www1.city.nagasaki.nagasaki.jp/kokusai/exchange.html>

# ながさきたんさく 長崎探索マップ

## 史跡を訪ねてみよう!

- A トードス・オス・サントス教会跡
- B 26聖人殉教跡
- C 興福寺
- D 崇福寺
- E 眼鏡橋
- F 諏訪神社
- G 出島和蘭商館跡
- H 唐人屋敷跡
- I 新地荷倉跡
- J 鳴滝塾跡
- K 大浦お慶居宅跡
- L 海軍伝習所跡
- M 医学伝習所跡
- N 英語伝習所跡
- O 小島養生所跡
- P 上野彦馬の写真館跡
- Q グラバー邸
- R 大浦天主堂
- S 亀山社中跡
- T 長崎奉行所跡
- U サント・ドミンゴ教会跡  
(現・桜町小学校)
- V 浦上天主堂
- W 原爆落下中心地公園
- X 平和祈念像
- Y 端島炭坑跡(軍艦島)
- Z 中国総領事館

\*年表についている●のマークをたどってみよう!

楽しい探検のために...  
 \*調べる計画を立てて出かけてみよう!  
 \*博物館や図書館、美術館でわからぬことがあったら係の人にえんりょなくたずねてみよう!  
 \*たずねた施設のきまりを守ろう!  
 \*/パソコンで調べてみよう!

